

目 次

表紙の写真

アイレック技建(株)は「こわさなくとも未来はつくれる」を合言葉にNO-DIG総合エンジニアリング企業として「掘らない、壊さない、環境に優しい」技術を追求し、社会インフラマネジメントの一翼を担うソリューションサービスを提供し続けています。

非開削推進技術についても、インフラ構築だけではなく、新たに災害対策分野へも挑戦しています。



アイレック技建(株)

●写真速報	一般社団法人 日本非開削技術協会第17回通常総会を開催／ 第15回ITTC(中国非開削技術会議)／第32回非開削技術講演会(2025年)を開催／ 中国温州市視察団来訪／下水道展'25大阪／第6回香港マカオ粵港澳大湾区非開削フォーラム2025
3	
●特集／小口径管路の非開削建設技術	
7	
●特集のねらい	アイレック技建(株)機関誌編集委員 森 治郎
8	・独自の技術で長距離・曲線推進を実現し続けるエースモール工法 アイレック技建(株)非開削推進事業本部営業部 石川 巧太
13	・高水圧で砂礫玉石層を施工する「ラムサス-S工法」 サン・シールド(株)工事部 中橋 尚也
18	・曲線施工で力を発揮するジャット工法 ジャット協会広報委員 羽部 孝信
26	・掘進機(先導体)位置推定装置Sリードによる施工事例とその検証 アースナビ推進工法協会技術委員長／株式会社アースナビシステムズ代表取締役社長 田村晋治郎
32	・ユニコーンDH-ES工法による小口径管推進工法の活用事例 ユニコーンES工法研究会事務局長 小島 功
36	・ペル工法～硬質塩化ビニル管長距離曲線推進～ 馬淵建設㈱ペル・ミクロ工法協会技術委員長 保立 尚人
42	・二重管ケーシング方式による非開削での管路敷設(SH工法・SHミニ工法) SHスーパー工法協会技術員 篠木 拓哉
●投稿	
46	LバンドSARと地下漏水の検出 アステラ日本・韓国地域マネージャー Yuval Halevi アステラR&Dプログラムマネージャー Yael Fraenkel
●談話室	
50	美しきセブ島の穏やかな時間 管清工業(株) セドリック・アル・アリバラ
●学生記者シリーズ	
52	第4回 地下探査技術講習会に参加して 九州大学大学院工学府地球資源システム工学専攻岩盤・開発機械システム工学研究室 黄 明彦 藤井 花帆
●国内イベント報告	
54	・つくばフォーラム2025 取材メモ 機関誌編集室／事務局
58	・OYOフェア2025 参加報告 (公財)深田地質研究所理事・上席研究員(機関誌編集委員) 鈴木 敬一
62	・メンテナンス・レジリエンスTOKYO2025 取材メモ 機関誌編集室／事務局
65	・下水道展'25大阪 取材メモから 機関誌編集室／事務局
●知って得するシリーズ バスのあれこれ	
84	第16編 寝台バスの旅 川崎地質㈱大谷石採取場跡地観測所 大村 猛
●2024年度 非開削技術表彰 —受賞者の声—	
91	機関誌「非開削技術」技術報告表彰 [最優秀賞] (株)カナン・ジオリサーチ 篠原 潤 [優秀賞] 谷田 幸治 [優秀賞] 寺嶋 陽一 [優秀賞] 芦森工業(株) 長畠 拓也 [優秀賞] フジ地中情報㈱ 稲垣 祐 [優秀賞] (株)アルファシビルエンジニアリング 藤岡 貞永 [最優秀賞] (株)アルファシビルエンジニアリング 桂子
●事務局報告	
93	第32回 非開削技術講演会を開催しました (社)日本非開削技術協会事務局長 柿 克実
95	●UP DATE
96	●Back Number
99	●委員会
100	●編集後記 エクシオグループ(株)土木事業本部土木営業部門担当課長(機関誌編集委員) 河西 一嘉

※特集および投稿記事は、著者の責任において執筆された記事であり、必ずしも日本非開削技術協会の見解ではありません。